

薬剤部だより No.183

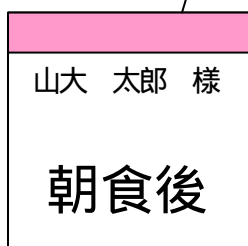
山口大学病院薬剤部

2005.04.18

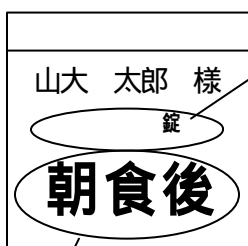
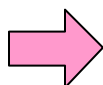
錠剤 1 回量包装機(自動錠剤分包機)に薬品名が入ります

4月から錠剤 1 回量包装機(自動錠剤分包機)が新しくなりました。マジックで表示していた用法がカラーで印字されます。これに伴い、夕食後は黄色ラインから黒色文字へ変更しました。入院処方については一包の内容が確認できるよう一覧を添付しています。また、1包ごとの薬品名印字については、受け入れ体制が整い次第近日中に開始します。

マジックによるカラーライン



旧包装

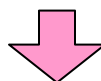
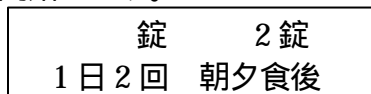


新包装

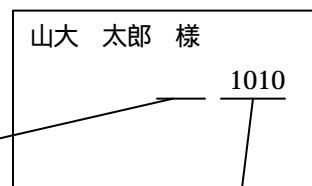
用法がカラーで
印字されます

薬品名が入
る予定です

処方



一覧



錠剤の
識別コード

朝1錠、昼0錠、夕1錠、寝る前0錠
に分包されていることを表します

入院予定患者への予約処方・注射オーダ入力が可能となります

入院予定患者さんへの予約処方・注射オーダが可能となります。未来分の入院確定を行った後、処方・注射オーダをしてください。4/18又は19から運用開始となる予定です。

処方歴の参照について

EGMAIN上で、過去1ヵ月までしか参照できなかった処方歴が、過去3ヶ月分まで参照できるようになりました。

ゴールデンウィーク中の処置薬の請求について

4/29(金)~5/8(日)に使用予定の処置薬については4/22(金)と4/26(火)に分けて請求してください。払い出しは4/25(月)及び4/28(木)に行います。

処方箋・注射箋の再発行、再印刷は薬が届いているか確認後に

調剤された薬がすでに病棟に上がっているにも関わらず、同じ内容の処方箋が再発行（再印刷）により薬剤部へ送付されてくることがあります。

重複投与の原因となり大変危険です。必ず送付する前に調剤済みでないか（薬が来ていないかどうか）を確認してください。

処方箋（控え）やラベルのみでは調剤できません

病棟から処方箋（控え）やラベルのみを送付して調剤してほしいとの依頼を受けることがありますが、（正）の処方箋なしで薬を交付することはできません。プリンタトラブルやシステム障害で処方箋の出力が正常にできない場合には、まずトラブルに対応（医療事務部）してください。運用上の問題については薬剤部へご相談ください。

注射薬処方箋は丁寧に扱ってください

注射薬処方箋は指示箋にもなっており、施行後は薬剤部にて保管しなければなりません。印字部分上にラベルが貼ってあったり、血液が付着していたりすることがありますので、取り扱いに注意してください。

常備薬の切り替えについて

20%マンニトール300 mL ...同成分の20%マンニゲン200 mL に切り替わりました。

日本脳炎ワクチン...添加物のチメロサルを除去した製品に切り替わりました。

オムニパーク 240、20 mL ...ERCP にも適応のある、ピジパーク 270、20 mL へ切り替わりました。

グルタルアルデヒド製剤削除のお知らせ

消毒剤として使用されてきたグルタルアルデヒド製剤（ステリハイド、ステリスコープ）により健康被害が発生していることが判明しましたので、常備薬から削除します。止むを得ず使用される場合は、労働安全衛生の観点からゴーグル、マスク等の装備が絶対条件となります。

手術部とのカート交換薬品一部変更

2002年5月から運用しています手術部とのカート交換薬品の内容を一部変更しました。